

～食支援NSTと地域連携を考える～

特別
講演

①

(株)あおいケア 代表取締役 加藤忠相 先生

『介護から見る食支援・栄養サポート』

医療や介護の目的は「転倒しない」「風邪をひかない」「健康になる」事であろうか？その人が地域社会において尊厳のある生活を取り戻し、安心して逝くことのできる地域社会をつくっていくことではないだろうか。アウトプットたる「Quality of life Quality of death」から介護（CARE）を考えていく。



特別
講演

②

NPO法人 口から食べる幸せを守る会 理事長 小山珠美 先生

『包括的な食支援を再考しよう！』

食支援は、栄養や嚥下障害のみに拘ることなく、包括的視点でのスキルに加えて、多職種連携や地域連携が必要です。本講演ではKTバランスチャート（KTBC）を活用した食支援方法について紹介させていただきます。



特別
講演

③

昭和大学歯学部口腔衛生学講座 教授 弘中祥司 先生

『切れ目のない医療的ケア児の食支援』

わが国では周産期医療の発展により、多くの子どもが救命されるようになった。もちろん、救命されれば、保護者にとって無類の喜びだが、後遺症をもって生還する子どもも多く存在する。いわゆる医療的ケア児である。行政からの支援策として令和3年に制定された医療的ケア児支援法は、自治体の責務とし、医療・福祉・学校のより緊密な連携が必要とされる時代が幕を開けた。しかしながら、児のQOLに関しては、十分に対応できていると言いつく、特に食の支援に関しては注入頼みのケースが多く、後手にまわっていると実感している。今回は当講座での取組みを紹介したい。



日時 令和6年10月5日（土）12:00～16:30

場所 藤沢市民会館 小ホール

定員 300名 事前申込推奨／当日受付可 先着順

参加費 1000円（学生含む）現金 受付で支払いになります

※日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士単位セミナー10単位取得可

お申込みは
QRコードから



お問合せ先 【事務局】湘南地区世話人代表 天神 E-mail: ssnstk202211@gmail.com

アボットジャパン合同会社 今井 E-mail: syunsuke.imai@abbott.com

〈主催〉神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会 〈共催〉アボットジャパン合同会社

プログラム



12:00 情報提供
アボットジャパン合同会社
株式会社伊藤園、渡辺商事株式会社
大塚製薬株式会社、日清オイリオ株式会社

12:30 開会挨拶
神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会
会長 石井良昌 座間総合病院

12:35 特別講演①
座長：大会長 クローバーホスピタル 天神尊範
講師：(株)あおいケア 代表取締役 加藤忠相先生
演題：『介護から見る食支援・栄養サポート』

13:45 休憩 企画展示あり

14:05 特別講演②
座長：平塚市民病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 庄司剛
講師：NPO法人 口から食べる幸せを守る会 理事長 小山珠美先生
演題：『包括的な食支援を再考しよう！』

特別講演③
座長：湘南地区副代表 鈴木デンタルクリニック院長 鈴木聡行
講師：昭和大学歯学部口腔衛生学講座 教授 弘中祥司先生
演題：『切れ目のない医療的ケア児の食支援』

16:20 次回世話人挨拶
神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会
県央地区代表
神奈川リハビリテーション病院 小泉千秋

16:25 閉会挨拶
本会 大会長
クローバーホスピタル 天神尊範

16:30 閉会



会場：藤沢市民会館 小ホール 会場詳細 →
JR・小田急「藤沢駅」から徒歩10分・江ノ電「石上駅」から徒歩7分
江ノ電バス「県合同庁舎前」から徒歩1分

